

基本マニュアル

明るい時のカラー、発光色、共に豊富なバリエーション。ホビーから本格業務まで幅広くご利用いただける蓄光顔料です。LumickColorの最もベーシックな形態【粉末状】の商品です。

さまざまなご利用案、ご使用方法についてホームページにて随時情報公開しています。皆様の目的に合わせて有効にご活用下さい。

LumickColor ブランドご案内
LumickColor ご案内ページ
<http://www.lumickcolor.jp/>

お買い求めはこちら
LumickColor オンラインショップ
<http://www.uetaya.com/>

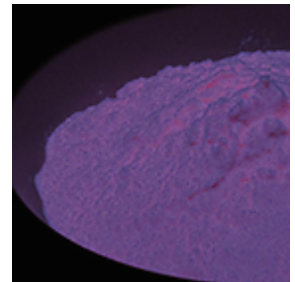


2つのシリーズ

大きく分けて2種類の蓄光顔料をご提供しています。お客さまの目的に合わせてご選択ください。

ベーシック

顔料メーカーが提供している蓄光顔料100%の商品です。主要メーカー3社以上を仕入先とし、現存する「蓄光顔料」はほぼ全て取り扱っています。メーカーが提供する蓄光顔料単体と、弊社が2種もしくは3種をブレンドした混合品がございます。混合品ではイエロー発光やホワイト発光などメーカーでは取り扱いの無い uetaya オリジナルカラーが特徴です。単体と混合品いずれも着色や加工などが施されていない蓄光顔料100%の商品です。



マルチカラー

ベーシックに着色顔料を適度に配合した商品です。明るい時のデザイン性が向上するだけでなく発光色も変化します。有機カラーシリーズではやや耐候性が劣りますが、鮮やかでカラーバリエーションが豊富です。

豊富なグレード

様々なご利用方法に対応できるよう、各シリーズでさらに細かなグレードを豊富に取り揃えています。

粒子サイズ

LumickColor では10 μ m アンダーの細かなサイズから、500 μ m オーバーの粗い顔料まで段階的に取り揃えています。お客さまの目的や加工方法に最適な粒子サイズをお選びいただけます。

機能性

耐水性の無いタイプ、耐水性を付与したタイプ、初期発光パフォーマンスの高いタイプ、残光時間の長いタイプ、さまざまな特徴を持つ蓄光顔料を取り揃えております。目的にあったタイプをご提案させていただきます。

ご使用方法

蓄光顔料を使用して光る個体を得る場合、主な加工方法として2つの手法がございます。

- ・樹脂やガラスなど様々な透明材料に混ぜ込むことで光る個体を得る
- ・透明バインダーに混ぜ込み、加工対象物の表面に塗布することで光る個体を得る

繊維、紙、樹脂成型、セラミック、ありとあらゆる業種のありとあらゆる製品で加工材としてご使用いただけます。その加工方法は基本的には上記の応用なのですが、加工の注意点やポイントなどがそれぞれの加工方法で全て異なり多岐に渡るためここで全てをまとめることはできません。

LumickColor 専用サイトではHow To コーナーに、基本マニュアルからさまざまな使用方法、応用アイデアを取りまとめておりますのでご参照ください。ご不明な点はお気軽にお問い合わせ下さい。